

1月1日(祝)

発行 市川市議会  
編集 議会運営委員会  
市川市八幡1-1-1 ☎334-1111  
http://www.city.ichikawa.lg.jp/  
cou01/154100002.html

# いちかわ

# 市議会だより

市川市議会は毎年4回、2月、6月、9月、12月に定例会を開きます。市議会だよりは原則として定例会が終了した月の翌々の第2土曜日に発行(新聞折り込み)し、審議内容をお知らせしています。

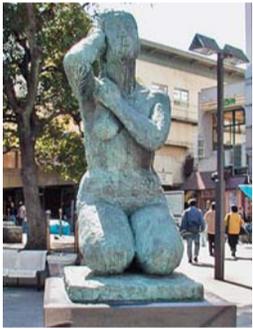
# 迎春

彩り豊かな文化と芸術を育む  
「文化のまち・市川」を目指して

## まちを彩る 野外彫刻

市川市には、街のあちろこちろに野外彫刻があります。いずれも市川にゆかりのある彫刻家によるもので、周りの風景と一体となったたずむ作品は、街行く人にひとときの安らぎを与えてくれます。

市川市は「彩り豊かな文化と芸術を育むまち」を目指し、街かどミュージアム都市づくり事業など、文化のまち・市川にふさわしい街づくりを進めています。



『朝粧』(渋谷三朗)  
—行徳駅前広場—



『讀市川』(大須賀力)  
—市川市役所前—



『ポニー』(中野滋)  
—動物園—

## 市民生活の向上のために、議員一丸となって取り組む

保 浪 郎  
市 議 会 議 長  
市 議 会 副 議 長

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、明るく希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、市川市議会に對しまして温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝とお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、わが国最大のスポーツの祭典であります国民体育大会が、昭和48年(1973年)の若潮国体から実に37年ぶりに千葉県で開催され、市川市は、ハンドボール競技の会場として国府台市民体育館、塩浜市民体育館など4会場で熱い戦いが繰り広げられました。

また、今後本市の都市拠点施設として活気ある街なみに生まれ変わるであろう本八幡A地区市街地再開発事業がいよいよ本格的に着工いたしました。

この再開発事業が実現出来ずとも平成3年の本八幡A地区市街地再開発準備組合の設立以来、関係者の皆様による長年のご尽力とご苦勞によるものであり、深く感謝いたします。

さて、世界を取りまく情勢は景気の低迷が長期化しており、わが国においても各種経済政策を実施していますが、先行きは依然として不透明な状況が続いており、本市の財政につきましても極めて厳しい状況であります。

しかしながら、環境対策、福祉政策、教育改革など取り組むべき課題は多岐にわたっており、今まで以上に効率的な自治体経営が求められています。

このような状況のもと、地方自治における二元代表制の一翼を担い、市民の皆様の声をより反映させるべく我々市議会の果たすべき役割と責任は、ますます重要なものとなっております。

こうした中、市議会は、昨年より決算審査特別委員会の開催時期を早め、これまで以上に新年度予算に意見を反映できるように努力いたしました。

今後とも、市民の皆様への負託に応え、「真の豊かさを感じるまち」、「彩り豊かな文化と芸術を育むまち」を目指し、ともに築く自然とやさしさがあふれる文化のまち市川の実現に向けまして、市民生活の向上のために、議員一丸となって全力で取り組んで参る所存であります。

市民の皆様におかれましては、より一層のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、今年一年間の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



市川の  
千葉県指定  
伝統的工芸品



江戸つまみかんざし



屏風



議員の寄附や年賀状は禁止されています

議員は、お祭りの寄附、スポーツ大会の差し入れ、近所のお祝いなどや、年賀状等(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことが公職選挙法で禁止されています。

言行一致を貫く

市民の声

宮田かつみ

プリティ長嶋

坂下しげき

鈴木 啓一

「謹賀新年」、本年は民意を問う統一地方選挙の年です。一昨年は国民の民意の表れとして政権交代がなされ一年が過ぎました。当時のマニフェストと政策の実行・議員の発言のブレに不信・不安・不満感を募らせています。

医療・介護等の社会保障、そして予算の使われ方の無駄等々、自分達の納めている税金が正しく市民に還元されているか、地方議員を選ぶのはみなさんにとって大変身近で生活に密着する大切な選挙です。

私達四名の議員は個々の立場で、地域で、市民の「幸せ!!」を第一に、高齢者・障がい者の医療・介護、我が国の将来の担い手である子ども達の子育て支援、それぞれの社会保障・福祉を中心に、多くの市民の為に、お約束した事と行動に違ふ事のない、頼りになる議員を貫き通す事を年頭に当たりお誓い申し上げます。

平成23年

会派の抱負

市議会では会派制をとり、議会活動を行っています。ここでは、新年を迎えるの各会派の抱負を掲載しました。なお、掲載位置は抽選により決定しました。また、文字数は所属議員数によって異なります。



自由クラブ

増田 三郎 中山 幸紀 加藤 武央  
五関 貞 井上 義勝 高安 紘一

明るく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

自由クラブは市川第一主義・市民第一主義を大切に、公平・公正・公開を理念とし、自助・互助・公助を行動の指針として活動して参りました。

今、私達の国は内憂・外患、まことに厳しい時を迎えています。国の高齢化率は22・68%で国民の4人に1人が65歳以上の高齢者です。日本人の平均寿命は男性79・59歳、女性86・44歳です。市川市の平均寿命は男性79・6歳、女性85・6歳です。

役立つ自由クラブ 高齢者に光を!

千葉県の高齢化率は20・5%で県民の4・9人に1人が65歳以上の高齢者です。市川市の全人口47万5269人、60歳以上の高齢者人口は11万2169人で全人口に占める割合は23・6%です。市民の4・24人に1人が60歳以上の高齢者です。65歳以上の高齢者は7万9720人で全人口に占める割合は16・77%です。市民の5・96人に1人が65歳以上の高齢者です。高齢者対策を急がねばならない所以は以上の数字でお分かりのことと思います。

市川市の未来を描く

みらい

岩井 清郎 金子 正 寒川 一郎

二十一世紀も十年が経過しました。我が国の進む道が混沌としている今日ではありますが、地方政治に参加する私どもは地域に目を向け、市民の思いをしっかりと受け止め、市川市の未来の姿を描いてまいります。

自治体の財政は厳しい時代が続きます。税の使い方を一から見直し、新たに取り組む事業・中止すべき事業についてしっかりと議論をし、時には痛みを分かち合うことも訴えてまいります。

無駄を省き効率的な行政運営に力を注ぎ、将来を担う子ども・青少年に関する事業、都市基盤整備、高齢者・医療福祉などの施策に取り組みます。

そして、「環境の世紀」と言われる今日、地域としての地球温暖化対策を一緒に考えてまいります。

みんなが安心して住める街に

社民・市民ネット

かつまた竜大 秋本のり子 湯浅 止子

今年はずいぶん住むことが多くあるよう願わずにはいられない世相です。三人の会派で市政に向かい合っています。福祉・教育・環境を柱に市民の皆様の声をお聞きし、正確な情報や学習を深め個々の課題に取り組んで参りました。福祉においては社会保障制度の改編もあり適切に対応します。教育では未来に夢を抱く市川っ子を育てための教育環境づくりをします。平和な社会の実現にも寄与し男女共同参画の視点もしっかり持ちます。環境では、道路問題・景観・緑の保全等々、次世代のためにも住みやすい街になるよう活動していきます。子どもから高齢者、障がいのある方も安心して住める街であるよう力を尽くします。誰かが動かなければ何も変わりません。市民の皆様と共に歩む会派です。明るい笑顔の多い年になるよう努力します。

# 市民の幸せと本市の発展に汗を流す

## 緑風会

松永 鉄兵 稲葉 健二

竹内 清海 松永 修巳

現下の世界的な不況を背景に厳しい社会経済状況が続く、市川市においても多分にもれず、市税収入が前年度比25億円ほど減収となり、市政運営に大きな影響を受けております。私たち緑風会の4人は、市民の負託に応えるべく、諸事に対し真正面から誠実に取り組んでいく所存であります。

さて、地方分権の推進により、地方自治の自主自立がより一層求められる中、二元代表制の一翼を担う議会の果たす役割は益々重要となってきました。そこで、議会活動を通して市民各位の声を反映した政策提言を積極的に発信し、環境、教育、医療、福祉、都市基盤整備等々、市政各般にわたり、議論と切磋琢磨を重ねてまいります。

大久保市長与党として、市民の幸せと本市の発展に共に汗を流してまいりますので、ご理解のうえ、ご指導をお願い申し上げます。



木象嵌 (もくぞうがん)



行徳神輿



木彫刻

# 市民のくらしといのちを最優先に

## 日本共産党

金子 貞作 清水みな子  
二瓶 忠良 桜井 雅人  
谷藤 利子

新たな年を迎えましたが、皆さんのくらしはいかがでしょうか。雇用破壊、医療・介護・年金・子育てなど社会不安が膨らみ、国民は政権交代に夢を託しました。しかし、財界優遇、アメリカ言いなりの政治を本

気で変えなければ、国民の期待通りにはなかないけません。「これでは暮らしていけない」。日本共産党にはこんな深刻な相談が増える一方です。

日本共産党市議団が行った市政アンケートには、こどもの医療費助成拡大、保育園の増設、高齢者福祉の充実、国保税の引き下げ、雇用対策、歩道のバリアフリー化、信号機やカーブミラーの設置、三番瀬や外環問題などたくさんの方が要求が寄せられました。

これまでも5人の党市議団は公約実現の立場で議会質問と同時に予算要求や緊急申し入れなども行ってきました。新たな年を迎えるにあたり、改めて原点に立ち、市民のくらしといのちを最優先する政治実現のために、積極的に提案して頑張る決意です。

## 公明党

大川 正博 宮本 均 大場 諭  
堀越 優 松葉 雅浩 戸村 節子  
小林 妙子 笹浪 保

### 「大衆とともに」を胸に刻み

### 市民生活を守る

謹んで新年のお慶びを申し上げます。市民の皆様には、日頃から力強いご支援を頂き、心より感謝申し上げます。昨年は、惑星探査機「はやぶさ」の生還、ノーベル化学賞ダブル受賞など感動的な出来事の反面、口蹄疫被害、高齢者居所不明、記録的な猛暑など忌むべき報道もありました。政治的局面において尖鋭諸島、北方領土など外交や安全保障、田高・株安など景気・経済、雇用、福祉、教育など難問が山積しております。

公明党は昨年10月に党大会を開催し、「大衆とともに闘う野党」として、全国三千名の地方議員・国会議員のネットワークを活かし、現場第一主義で国民生活を守る政党としての決意を新たに、①21世紀型経済成長。②新しい福祉を含む社会保障制度の再構築。③地方分権の推進と地域主権型道州制への基盤づくりを柱に出発させて頂きました。市政において、旧行徳橋の架け替え、海辺空間を活かした街づくり、小規模多機能型を含む介護環境の改革、生活年金の拡充、高齢者医療費負担軽減、こどもの医療費助成、保育園待機児童の解消、ヒフワクチン・子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成、警察官の増員で犯罪の無い安心・安全の街づくりを本年も皆様の期待にお応えするため全力で働いて参ります。

# 市民の目線を大切により良い市川市を

## 民主・市民連合

佐藤 義一 石原美佐子  
並木 まき 荒木 詩郎  
守屋 貴子

新年明けましておめでとございます。地域主権の時代の到来です。我々、民主・市民連合の議員は一人一人が地域の目線、市民の目線を大切にし、より良い市川市を築き上げ

る為に今年も邁進していく所存です。

経済状況が厳しい中、地方財政も国と同様厳しい運営を迫られている時代において、市川市の現在の健全な財政運営を維持しつつ、選択と集中の視点からも住民福祉の更なる向上に向け、議会機能の強化、支所及び出張所の強化、予防医療、福祉施設の増設、障がい児・者の支援体制、子育て支援、教育環境の向上、自然との共生、公共施設の耐震化、下水道整備、街づくり、健康都市としての成熟、人間と動物の共生、IT都市としての発展、都市ブランドの構築などをキーワードとして、本年も市民サービスの向上を目指し市政への提言、提案を全力で行ってまいります。本年もどうぞ皆様からの御指導を賜りますようお願い申し上げます。

## つばさ

田中幸太郎

### 子供にツケをまわさない

謹賀新年。  
「子供にツケをまわさない」を理念とし、批判ではなく建設的に提案できる政治家として活動してまいります。

## 道

かいづ 勉

### 現場第一主義に徹して

菅野公民館(日出席園隣り)は本年三月のオープン予定であります。今年も地域の皆様方と力を合わせ、現場第一主義に徹して頑張ります。



# いちかわ市議会（定例会）のながれ

市川市議会は、市民の代表として選挙された議員により構成される「議決機関」で、定期的または臨時に開かれ、提出された議案などを審議します。同じく選挙で選ばれる「執行機関」の長である市長とは、互いにけん制し、均衡を保ちながら、車の両輪のように、共に市政の発展のために活動しています。2月、6月、9月、12月の年4回開かれる定例会は、おおむね下の流れで、市政に関するさまざまな案件について、市の意思決定をしています。

## 傍聴のご案内

本会議と委員会は、原則として公開されており、自由に傍聴できます。

●本会議の傍聴（105席）  
会議当日に市役所第3庁舎6階の受付へ直接お越しください。住所・氏名・年齢を記入するだけで入場できます。

●委員会の傍聴（各7席）  
第3庁舎4階の議会事務局窓口で受付します（申込書に住所・氏名・年齢・委員会名を記入します）。

※傍聴するときは、受付時にお渡しする注意事項をお守りください。  
また、係員の指示に従ってください。

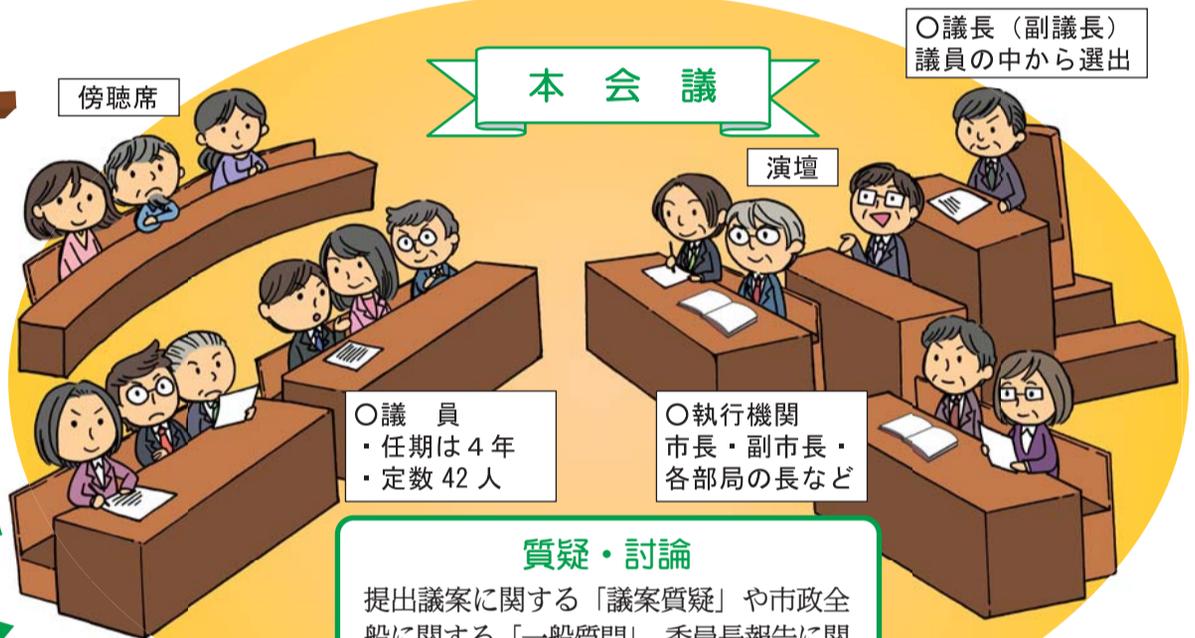
## 議案

条例案、予算案、決算案など、議会の議決を求めるために提出される案件をいいます。議案は主に市長が提出します。特に予算案の提出は、市長の専権事項とされています。  
○条例 市が定める法（ルール）のこと。  
○予算 市の収支の見込みのこと。

## 発議

議案の提出は市長だけではなく、議会の議員もすることができ（予算を除く）、これを発議と呼んでいます。議員が発議を行う場合、議員の定数の12分の1以上の賛成が必要とされます。

## 提出



## 委員会

○常任委員会

- 総務
- 健康福祉
- 環境文教
- 建設

常に設けられている委員会。提出された議案や請願の審査をします。

○議会運営委員会

議会の運営等に関する事項を審査します。

○特別委員会

- 東京外環道路
- 行徳臨海部
- 決算審査

問題ごとに必要に応じて設置されます。

## 委員会付託

提出された議案は、委員会で所管ごとに審査が行われます。

## 委員長報告

委員会での審査結果は、委員長から本会議へ報告されます。

## 質疑・討論

提出議案に関する「議案質疑」や市政全般に関する「一般質問」、委員長報告に関する討論などを行います。

## 議決

## 執行機関に送付

議決されたものは、執行機関へ送付されます。可決された条例は、公布（条例の内容を市民に知らせること）の手続きを経た後、施行されます。

## 国・県に提出

市だけの努力では解決しない問題は、国や県に意見書や決議という形で要望を行っています。

### \*陳情の取り扱いの変更について

市川市議会では、平成23年2月定例会の審査分から、請願と陳情の取り扱いを峻別し、陳情は、委員会に付託せず、各会派へ参考配付することとしました（平成22年11月25日議会運営委員会決定）。なお、請願（紹介議員のあるもの）は従来どおり取り扱われます。

## 市議会の情報をインターネットで ごらんいただけます！

市川市議会では、議場での本会議の様子をインターネットで、そのままライブと録画で配信しています。また、市川市議会のホームページでは年4回の定例会の日程や会議録など、最新の情報を掲載しています。

<議会中継> いちかわインターネット放送局  
<http://ibs.city.ichikawa.chiba.jp/>

<議会情報> 市川市議会トップページ  
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/cou01/154100002.html>



## ○平成23年定例会開会予定日○

2月定例会	2月14日(月)
6月定例会	6月10日(金)
9月定例会	9月2日(金)
12月定例会	11月25日(金)

※上記は予定であり、事情により変更される場合があります。